



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨ブランチ 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12
TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

主 題

クラブ会長 野口善國 「原点からの一步」

国際会長 Isaac Palathinkal(インド) 「言葉より行動を」(Talk Less, Do More)
アジア地域会長 岡野泰和(日本:大阪土佐堀) 「未来を始めよう、今すぐに」(Start Future Now)
西日本区理事 松本武彦(大阪西) 「響き合い、ともに歩む」
六甲部部長 多胡葉子(宝塚) 「わたしとあなたのY'sダムをYMCAと共にユース・交流・地域」

< 10月強調月間 Public Relations Wellness >

ワイズデーを広報して、ワイズメンズクラブの認知度を高めましょう。

ワイズデーは、日本のワイズメンズクラブが初めて国際協会に加盟した記念日です。各クラブ・各部で行事・催し等がワイズデー前後にされます。そのことを広報してワイズメンズクラブの知名度向上につなげましょう。

広報・情報委員長 加藤信一 (京都トップスクラブ)

< 今月の聖句 >

「ファリサイ派の人々やその派の律法学者たちはつぶやいて、イエスの弟子たちに言った。『なぜ、あなたたちは、徴税人や罪人などと一緒に飲んだり食ったりするのか。』イエスはお答えになった。『医者が必要とするのは、健康な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。』」

ルカによる福音書 5章30節～32節

11月のお誕生日

お誕生日おめでとうございます！！

3日 松本 正史 メン 8日 太西 裕二 メン
16日 大田 厚三郎 メン



2014年11月例会のご案内

日 時 11月20日(木)午後7時

場 所 「細田地域福祉センター」 神戸市長田区細田町7丁目新長田図書館1F
(長田郵便局北側の高層住宅1F.北に入口)

内 容

- ・開会点鐘
- ・ゲスト紹介 細田住宅自治会長 山口雅史 様
- ・ワイズソング
- ・聖書朗読
- ・祈 禱
- ・講 演 テーマ:「長田地域の自治会活動の実際とその意義」
講 師:細田住宅自治会長 山口雅史 様
- ・お誕生日のお祝い
- ・報 告 1.10月例会報告 後記のとおり
2.10月事務例会報告
3.京都西ワイズお祝いの件
- ・討 議 1.12月例会の内容
2.入会要請活動
3.12月事務例会の開催日変更
4.11月事務例会開催の要否

今回は「より道」が休業ですので、例会終了後、別なところへ行きます。

【例会には、プリテンをご持参下さい。】

10月例会報告

日 時 10月16日(木)午後7時

場 所 神戸市長田区細田町7丁目新長田図書館1F(長田郵便局北側の高層住宅1F.北に入口)
「細田地域福祉センター」(別紙地図参照)

出席者 メン:上杉徹、大田厚三郎、太西裕二、加茂周治、坂本滋、野口善國、松田洋輔、吉田昌義
メネット:加茂眞喜子、松本恵子、宮田泰子
ゲスト:「ユニバーサルフィールド」代表小泉二郎様、「同」副代表中岡亜希様
西日本区西村寛子メネット事業主任、西日本区森節子メネット会計
六甲部大野智恵メネット事業主任、神戸クラブ井出富光子メネット
神戸クラブ山本洋子メネット、神戸ポートクラブ丹羽和子メン
西宮クラブ小野勅紘メン

内 容 講演：「希少難病患者を支援する」

「ユニバーサルフィールド」代表小泉二郎様、副代表中岡亜希様

ユニバーサルフィールドの小泉様、中岡様の講演に、西日本区の西村寛子メネット事業主任他、たくさんのゲストにお越しいただいたため久しぶりに20名ものにぎやかな例会となりました。

中岡様のご自身の遠位型ミオパチーという希少難病の体験と社会、特に厚労省の冷たい反応についてのお話には心を打たれました。

だんだん筋肉の力が弱って、呼吸さえ難しくなるという大変なご病気なのに、治療してくれる医師がどこにも見つからないというのです。それなのに、厚労省は客観的な診断基準が確立するかそれに準ずるものがないと難病指定をしとくれなかったというのです。

中岡様たちは、患者ら同士が結びつくシステムを作り、希少難病にも補助金が出せるように運動してきたのです。その大変な運動で少しずつ、国や社会の人々の認識も変わってきていますが、より一層の支援が必要なようです。

決定事項 12月例会(クリスマス例会)は12月6日午後6時から神戸元町風月堂で行う

今後の予定

11月事務例会

日 時 11月25日(火)

場 所 野口法律事務所

内 容 12月例会等打合せ

注 意 出席者がほとんどないようでしたら中止します。中止するときは11月例会で決めます。

12月例会

日 時 12月6日(土)午後6時

場 所 神戸元町風月堂

内 容 クリスマス例会

12月事務例会

日 時 未定

場 所

内 容

会計からのご連絡

例会時に会費を納入して下さい。

郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、加茂メンまで。

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

六甲部関係日程

神戸メネット 50周年 2015年3月14日(土)

神戸外国倶楽部 (14:00-16:00)

10月26～27日と日本YMCA同盟の仕事で仙台YMCAを訪問していました。震災から3年半、仙台空港から仙台にかけては復興が進んでいるのを感じましたが、JR沿線にも仮設住宅が今なお並んで、また寒い冬を迎えようとされていました。木枯らしが吹き、仙台市内のけやきの並木も色づいてきて、被災者には厳しい冬の到来です。

YMCAはイベントの秋を過ごしています。運動会し、バザーやチャリティーランなどの準備と実施に忙しい日々をすごしていますが、多くのボランティアの皆さんが参画してくださっていることに感謝し、共に実りの秋を過ごしたいと思います。9・10月の出来事をご報告いたしますので、お目通しください。

1. リソース・モビリゼーション・ワークショップ

去る10月10日(金)から12日(日)まで、大阪YMCAを会場として、日本YMCA同盟が主催する標記の研修会が行なわれ、神戸YMCAからも私をはじめ、常議員の中尾秀一さん、森 恭子さんと松田道子さんが参加しました。

「リソース・モビリゼーション」とは簡単に言うとファンドレイジングの新しい手法ということですが、アメリカのYMCAから講師を招いて、より広く市民から支援を受けるために、どのような手法が有効かについて学ぶことになっています。神戸YMCAにおいても、国際協力募金、子ども奨学金、東日本大震災復興支援募金に加えて、新会館建築募金を行っています。どれだけ広い対象者からどれだけ多くの寄附を得ることができるか、思索・苦勞をしているところです。今回の学びを次の募金活動につなげることができればと思います。

皆様にも協力をお願いしています新会館の建築募金は現在2200万円ほどが集まっています。目標額は3年間で2億円ということでもまだまだ先の長い計画ですが、皆様もどうぞ様々な方々に協力を呼びかけ、少しでも多くの思いが寄せられますように働きかけをお願いいたします。

2. 西宮YMCAカーニバル、学園都市ワイワイまつり開催

去る10月19日(日)に西宮YMCAでカーニバルが、また26日(日)には学園都市の西神戸YMCA会館でワイワイまつりが開催され、それぞれに天候に恵まれ、また750名ほどの来場者を得て盛況のうちに終了することができました。それぞれワイズメンズクラブや会員、保育園関係者、ボランティアリーダーの皆さんのご奉仕により、模擬店や食堂、ゲーム、のみの市などの催しが準備され、来場者を楽しませていただいたことだと思います。私は両日共に、別の用で訪問することができずに、申し訳なく、そして残念でした。それぞれ地域奉仕として有意義な一日であったことでしょう。今年は三宮会館の解体工事のために、三宮地域でのバザーはできませんでしたが、またファミリーウエルネスセンターでも地域に開かれた催しができれば、と願っています。ご協力ありがとうございました。

3. 第31回チャリティーゴルフ大会、開催

去る10月22日(水)に、会員活動委員会のゴルフ実行委員会主催のゴルフ大会が芦屋カンツリー倶楽部を会場に開催され、52名が参加されました。当日はあいにく小雨が降り、風が強い天候でしたが、当日キャンセルも少なく、プレイを楽しまれました。これは青少年指導者養成基金へのチャリティーとして始められ、現在も15年継続されていますが、東日本大震災以降はその募金としても、また子ども奨学金への寄附も募る大会となっています。現在までの累計募金額は930万円を越し、大きなファンドレイジングとなっています。雨の中をプレイされた皆様に感謝いたします。

4. 今後の予定

1) 第18回日本 YMCA 大会

日本のYMCA全体が「YMCAブランドの再生」「オールジャパンYMCAの革新」に向かって行動しようとしています。そのために、より多くの関係者が秋の東山荘に結集し、語り合う機会を持つようとしています。神戸からもバスを出します。ご参加ください。

日 程: 11月22日(土)～24日(月・祝) 2泊3日

場 所: YMCA 国際青少年センター 東山荘(御殿場市)

参加費: 26,000円(コース 15,000円)

2) 「盛岡 YMCA 宮古地域震災復興事業の支援の輪を広げる活動」講演会

震災後、ボランティアセンターとして活躍された宮古センターの現状を学び、今後の支援の輪を広げるための講演会です。ご参加ください。

日 時: 11月29日(土)午後3:00～5:00

場 所: コースプラザ KOBE・EAST

講 師: 濱塚有史さん(盛岡 YMCA 総主事)

齊藤 勉さん(宮古ボランティアセンター長)

参加費: 無料

主 催: 西宮ワイズメンズクラブ

申し込み: 11月15日までに西宮 YMCA まで(Tel.0798-35-5987)

理事通信から < 抜粋 >

朝晩の気温が低くなってきました。みなさま、風邪を召さぬよう、ご注意ください。

11月は、日本のワイズメンズクラブが国際協会に初めて加盟した日を記念する「ワイズデー」のある月であり、「Public Relation Wellness」をワイズ活動のポイントとする月でもあって、西日本区各地のクラブや部が、会員のみでなく、家族や友人、地域の方々をも招くようにして集う催しを、その多くはYMCAとの共催やYMCA奉仕活動の形で、「ワイズデー2014」とか「YMCAファミリーカーニバル」とかの会合名称で、開催しています。この催しでは、一般の方々にも有益な講演を聴いて頂く、ダンスや歌を皆で楽しんで頂く、YMCAコースリーダーが作った仕掛けや迷路ゲームなどを参加した子供たちに楽しんで貰う、ワイズが出店するおやつを皆で楽しんで頂くなどしています。地域のワイズメンズクラブは、その企画・運営に関わるとともに、催し当日は、クラブ名を掲げて、売店や喫茶コーナーなどを出店し、また、楽器演奏やマジックショーなどの出演もして、この催しに集う人々を大いに楽しませます。西日本区の各地で開催される、ワイズによるこれらの催し活動はワイズメンズクラブの広報活動にも大きく繋がります。みなさま、これらの催し活動を利用してワイズメンズクラブの認知度を高める工夫にも意識を向けましょう。

10月25日(土)～26日(日)、ホテルクライトン新大阪で、「次期役員研修会」を開催しました。ワイズリーダーシップ開発委員会がプログラム作りから始めて当日の進行まで懸命にお世話して下さい、講師の方々の方々の力を込めたご講義があって、ワイズの心構え、ワイズ活動の基本や原点を再確認できる、有意義な学習の2日間を過ごすことができました。この研修会は、学習の面における上述の意義があるだけでなく、休憩時間などにおける声掛けや夕食会で交わされる語りを通して旧交を温め新しい友を得る豊かな交流の機会、そして、これからのワイズ活動を展開する上での気づきの機会を得る点でも、大きな意義がある集まりでありました。

西日本区理事 松本 武

周年記念例会情報 (2014 年10 月19 日現在)

・八代 25 周年	2014 年11 月29 日(土)	八代ワイドパレス
・和歌山 65 周年	2014 年12 月6日(土)	グランヴィア和歌山 (12:00-15:00)
・鹿児島 25 周年	2015 年2 月14 日(土)	ジェイドガーデンパレス 2階
・熊本むさし 20 周年	2015 年3 月22 日(日)	
・京都トップス 20 周年	2015 年4 月5 日(日)	ウエスティン都
・東広島 20 周年	2015 年4 月26 日(日)	
・京都エイブル 25 周年	2015 年5 月16 日(土)	京都ホテルオークラ
・岡山 50 周年	2015 年5 月23 日(土)	岡山国際交流センター (13:00-17:00)

西日本区より

次期会長・主査研修の日程変更 (変更前)3月21～22日 (変更後)3月7～8日
理事通信11月号において、『メネット事業に係る新聞記事問題に対する見解』が掲載されております。
西日本区ホームページにアップされていますので、ご覧ください。

神戸YMCA 支援イベントのお知らせ

六甲部は、神戸YMCA 新会館建設を機に、より一層YMCA 活動を地域社会に広めるために、活動主題「すべての命が光り輝くように！」のもと次のプログラムを実施致します。

日 時 :2015 年1 月24 日(土)14:00～17:00

場 所:カトリック神戸中央教会(神戸市中央区中山手1 丁目)

収容人員:500 名 入場料:1000 円

<プログラム>

1. スーパーキッズ・オーケストラ(佐渡裕氏が育てた子供たちのオーケストラ)
2. 基調講演 田口 壮氏(元MLB 選手、現NHK などの野球解説者)、
3. 映像を通して神戸YMCA 活動紹介、
4. トークセッション「新しい自分に出会う場所、神戸YMCA」

コーディネーター神戸YMCA 総主事 水野雄二

- 1)日本語学校卒業したネパール出身のホテルマン
- 2)国際ボランティアリーダー経験の青年
- 3)東日本震災ボランティアに参加した高校生、
- 4)神戸YMCA 高等学院卒業生、
- 5)余島キャンパーの中学生と小学生